

# The CIRCLE

TOCHIGI TOYOTA  
ドライブ情報誌&総合カタログ  
ザ・サークル

**75th**  
Anniversary  
栃木に根ざして75年  
Vol.173

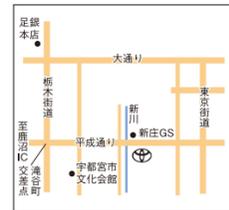
GO!

GLAMPING,  
FEEL!

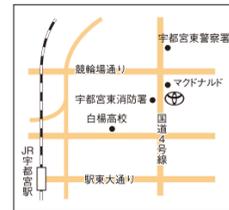
The NATURE.

とちぎの未来へ、あなたとともに。

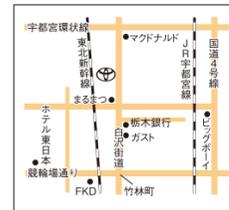
ENJOY CAR LIFE  
**TOCHIGI TOYOTA** お気軽にお近くの栃木トヨタへお越しください



**新町店** 宇都宮市新町1-2-2  
☎028-633-5431



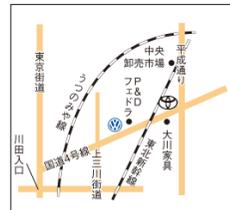
**泉が丘店** 宇都宮市泉が丘5-7-32  
☎028-662-7411



**岩曾店** 宇都宮市岩曾町1245-6  
☎028-662-8811



**駒生店** 宇都宮市駒田町2025  
☎028-648-2221



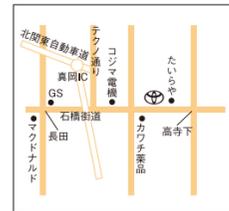
**薬瀬店** 宇都宮市薬瀬町1285-5  
☎028-639-5311



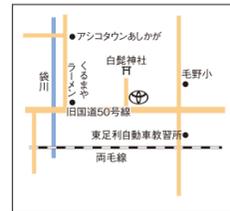
**横田店** 宇都宮市横田新町3-47  
☎028-653-1212



**鹿沼店** 鹿沼市茂呂769-1  
☎0289-76-6530



**真岡店** 真岡市上高岡木2-7-2  
☎0285-83-2311



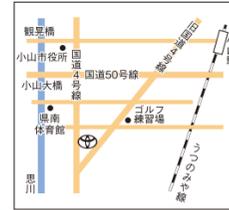
**足利店** 足利市山川町831-1  
☎0284-41-7331



**朝倉店** 足利市朝倉町256-1  
☎0284-71-2525  
U-Car 朝倉 ☎0284-71-6100



**佐野店** 佐野市高萩町448-5  
☎0283-23-1671  
U-Car 佐野 ☎0283-27-2213



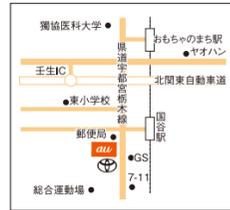
**栗宮店** 小山市栗宮1-14-23  
☎0285-25-2515



**喜沢店** 小山市喜沢660-130  
☎0285-25-7788  
U-Car 小山 ☎0285-25-7833



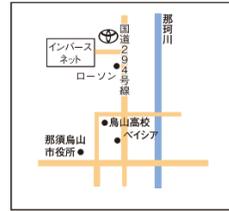
**栃木店** 栃木市川原町281  
☎0282-23-5200



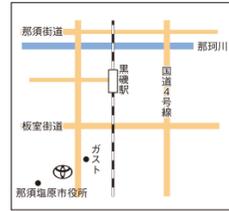
**壬生店** 壬生町落合1-15-4  
☎0282-82-7711



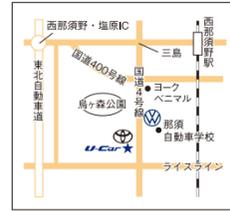
**矢板店** 矢板市中370-1  
☎0287-43-5511



**那須烏山店** 那須烏山市大桶973-1  
☎0287-83-1181



**黒磯店** 那須塩原市共聖社96-9  
☎0287-62-1606



**西那須野店** 那須塩原市三区町628-11  
☎0287-36-5111  
U-Car 西那須野 ☎0287-36-4666



**日光店** 日光市森友713  
☎0288-22-1031



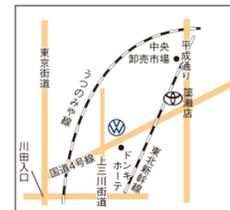
**U-Car インターパーク** 宇都宮市インターパーク4-2-7  
☎028-657-8100



**U-Car つるた** 宇都宮市鶴田町1452-3  
☎028-649-1300



**LEXUS 宇都宮北** 宇都宮市御幸町84  
☎028-613-2335



**Volkswagen 栃木中央** 宇都宮市薬瀬町1594-1  
☎028-639-3911



**Volkswagen 西那須野** 那須塩原市二区町352-33  
☎0287-46-5811

The CIRCLE

2021年発行  
通巻173号

発行

栃木トヨタ自動車株式会社  
本社/〒321-0105 宇都宮市横田新町3番47号

https://www.tochigitoyota.com/  
お客様相談テレホン ☎0120-37-4190



グランピング/glampingとはグラマラス/glamorous (魅力的な) とキャンプ/campingを組み合わせた言葉で、2015年頃から広まり始めたキャンプスタイルです。グランピング施設では、キャンプ用品がなくても豪華なキャンプを気軽に楽しむことができます。また、テント内にエアコンが設置されていたり、敷地内に温泉やアスレチックなどのアクティビティが用意されていたり、ペットも同伴できる施設もあります。栃木県内にもグランピング施設が続々オープンしており、それぞれが個性的な魅力を持っています。今回はそんな人気の最新スポットをご紹介します。



## 心癒される絶景と天然温泉 抜群のロケーションで味わう、大自然が育む厳選食材

今年5月にオープンしたばかりの新型施設。大空の下、雄大な那須連山を望める絶景や敷地内に湧き出る天然温泉、那須が誇るさまざまな食材を取りそろえた美食メニューなど、上質かつ魅力的なグランピング体験を提案。アウトドアの開放感とプライベートの安心感の両方を叶える宿泊テントは、ツインドーム、コクーン、天然温泉の露天風呂を備えたVIPスタイルなど全5種を用意しています。サイト内には食事や語り、記念撮影に大活躍してくれる、貴重なウインターシーズンも配置。バーを設けた宿泊者専用のサウナ付きスパや大型シアターで大切な人とラグジュアリーなひとときを過ごしてはいかがでしょう。

**Nenn NASUKOUGEN**

那須町高久甲5461-1  
☎0287-63-0325  
◎4名1棟利用時1名¥22,000~  
(2食付き、サイト料込み、入湯税別)  
<https://nenn-nasu.com>



敷地内には個性豊かな17棟のテントと、本格温泉さながらのスパ棟、売店、ファイヤーピットが、施設隣りにあるおしゃれなカフェも気軽に利用を。

# 2021年10月OPEN!

## 地域コミュニティ施設 ミナテラスとちぎ



MINA TERRACE TOCHIGI  
ミナテラスとちぎ



栃木トヨタは、創立75周年記念事業として、2021年10月、宇都宮市インターパークに地域コミュニティ施設『ミナテラスとちぎ』を開業致します。

### ごあいさつ

2021年10月に弊社は創立75周年を迎えます。これまで長年に渡り育てていただいたご恩返しとして、地域コミュニティ施設『ミナテラスとちぎ』を開業することと致しました。施設名の『ミナテラス』は、『みんなのテラス』と『みんなを照らす』にちなんだ造語でございますが、その名の通り、地域の皆様にとって『新しい出会い、発見、学びそして交流の場所』となることを通じて、地域の皆様の暮らしが、より心豊かになることを目指しております。施設内には、様々なワークショップを開催することができるカルチュラルテラスをはじめ、カフェ、託児所、イベントスペースを備えており、多くの皆様にご活用いただけるものと考えております。是非、ご期待ください。

### カルチュラルテラス

『セミナールーム』『スタジオ』『キッチンスタジオ』の3つから構成されるエリア。ここでは弊社が定期的なイベントを開催するほか、料理・ヨガ・ハンドメイド創作など様々なジャンルのワークショップ講師の方や、企業研修やセミナーの会場として貸出しも可能です。



### 屋外ガーデンエリア

面積約1,200㎡の広々とした屋外テラス。カルチュラルテラス同様、定期的にイベントも開催していきます。

## MINA TERRACE 4AREAS

### カフェ&ライブラリー

ひとりでも、家族でも、友人同士でも寛げる場所として、カフェメニュー提供のほか、店内には約1,700冊の書籍を備え、自由に閲覧が可能です。また、小さなお子さま連れでも気兼ねなく過ごせる『キッズエリア』も設けています。



### 一時預かり専門託児所

託児スタッフが常駐し、時間単位でお子さまをお預かりします。仕事・買い物・ママのリフレッシュ等、どのような理由でも利用可能です。



MINA TERRACE TOCHIGI  
ミナテラスとちぎ

<https://minaterrace.jp/> ミナテラスとちぎ  
〈ADDRESS〉宇都宮市インターパーク6丁目2番1号





りんどう湖と那須連山、スイス風の建物が望める景観抜群のグランピング施設。湖の周辺をのんびり散策したり、大きく開いた窓から星空を眺めたり、豊かな自然に囲まれた美しいレイクビューを満喫できます。グランピング施設は湖畔沿いに4棟(定員4名)。2食付きプランもあり、手ぶらで湖畔バーベキューを楽しむこともできます。また、「宿泊当日と翌日の「りんどう湖ファミリー牧場入園料」が付くのもうれしいポイント。アトラクションや動物とのふれあいなど、大人も子どもも楽しめる園内を2日間思いっきり遊び尽くせます。

**那須高原りんどう湖  
ファミリー牧場 グランピング**

那須町高久丙414-2  
☎0287-76-3111  
②2名1棟利用時1名(素泊り)  
¥8,250~  
<https://www.rindo.co.jp/stay/glamping/>

**絶景レイクビューを堪能できる  
気分爽快! 湖畔グランピング**



ドーム型のテントが建つのはりんどう湖沿い。テントの目の前には湖畔が広がり、解放感も抜群です。



星空を一望できる人気のクリアドームテントをはじめ、冷暖房完備のテントは快適空間。地元食材を使った本格バーベキューは子どもメニューも豪華。



那須街道沿いに誕生した本格グランピング施設。敷地内には冷暖房完備の快適なベルテント、自然を身近に感じる大窓を設けたドームテント、非日常感たっぷりのクリアドームテント、ペット用品や設備が充実しているペットドームテント、4タイプのテントを用意。那須のレジャーや観光の後に、そのまま手ぶらでアウトドアを楽しめると、カッパルからペット同伴のファミリーまで幅広い層の利用客に好評を得ています。各テントに設けたウッドデッキには、専用のバーベキュー小屋も設置。周囲に気兼ねすることなく食事ができるほか、人工温泉の貸し切り風呂など、プライベート感を大切にしているのも素敵なポイントです。



**那須ハミルの森**

那須町高久甲5310-1  
☎047-701-8050  
②平日4名1棟利用時1名¥13,000~  
(2食付き)  
<https://www.hamirunomori.com>

**友達と恋人と、ペットと  
那須を丸ごと楽しめる  
本格派グランピング施設**



もとはゴルフ場だったという広大な敷地には、キャンプ場やバーベキューガーデンのほか、空中アスレチックも。クラブハウス内にはカフェも併設。



**58口ハスクラブ  
RUSTIC CAMP**

矢板市安沢2180  
☎0287-41-0058  
平日4名1棟利用時1名¥9,900~  
(テントチャージ料込み、食事別)  
<https://58gh.jp/lohasclub>

**空中アスレチックが誕生！  
愛犬とのびのび過ごせる  
プライベートキャンプも**

高台のウッドデッキに張られたテントで、気軽に本格グランピングが楽しめる「ラストイックキャンプ」が人気の同施設。日本最大級といわれる、約一千平方メートルのドッグラン内に設けられた「プレミアムサイト」では、愛犬とプライベートな時間をのびのびと過ごせます。今年新たに誕生したのが、地上8メートルの「空中アスレチック」。ジップラインやウォールクライミングもあり、子どもから大人まで思い切り身体を動かし自然遊びを満喫できます。夜は「万球ものイルミネーションがライトアップされるなか「58口ハスクラブ」産野菜や「前田牧場」の上質な赤身肉で、ぜいたくなバーベキューを。大浴場も完備しています。

**Dom'up  
camp village 那須高原**  
ドムアップキャンプビレッジ

那須町高久丙海道下4-6  
☎0287-73-8883  
◎ドムアップスカイBサイト(定員3名)  
1棟28,000円~  
通年営業、火・水曜定休(祝日は営業)  
[domupcamp-nasu.com](http://domupcamp-nasu.com)

**空中に浮かぶスカイテントで天空キャンプを満喫**

6000坪の広大な森の中に浮かぶ空中浮遊テント「ドムアップ」。地上3メートルのスカイサイトで、爽快な天空キャンプを楽しめます。一般的なグランピング施設にあるような設備は揃っていないものの、ソファベッドが設置されたドム型テントは森に抱かれた癒しの空間。地上型サイトもあるのでファミリー利用も安心です。食事は自由に食材を持ち込んでアウトドアご飯を楽しむのがおすすめ。敷地内にはフィンランド型サウナや、お酒を提供する常設バーもあり、グランピングのような雰囲気を楽しみながら、新スタイルのキャンプを堪能できます。



レンタル品も充実しているので、キャンプ初心者でも安心。施設利用者は、本場フィンランドサウナを50分無料で貸し切り利用できます。



乗馬クラブでの乗馬体験、話題の「スナックゴルフ」、陶芸体験などアクティビティも充実。厳選素材がそろったバーベキューメニューも魅力となっています。

自動開閉式の大門口の先にあるのは、競走馬の調教場。そしてさらに丘の上を目指すと現れるのが、国内初となるサラブレッド牧場とグランピングの融合施設です。広々としたキャンプサイトには、オープンエアキッチンやシャワールーム、アウトドアリビングを設けた快適な10棟のキャンピング。敷地内にはバスケットコート、散策や昆虫採集を楽しめるクスギの森のほか、リゾート気分を満喫させるバー付きの屋外プールもあり、夜はプールサイドで映画鑑賞もできます。提携先の

## キャンプサイトの眼下には 気高く走るサラブレッド 国内初の融合グランピング

### Haga Farm & Glamping

芳賀町給部313  
☎028-612-4053  
◎平日4名1棟利用時1名¥20,515～  
(2食付き)  
<https://ja.reiwagolfresort.com/rei-wa-glamping>

## 地元の魅力を詰め込んだ 非日常体験を満喫できるアメリカン・グランピング

池を囲むようにずらりと配された、アメリカ・フォレストリバー社のトレイラーハウス。まるでアメリカ西海岸にいるかのよう、リゾート気分が気軽に楽しめるのが「道の駅たかねざわ」のキャンピング施設です。非日常体験を満喫できるトレイラーハウスは、機能的で快適な設備を搭載。ネット環境も整っています。夜になると明かりが灯され、幻想的なムードに一変。池に面したウッドデッキで地元産食材をメインにした、アメリカンスタイルの豪快なバーベキューを堪能できます。食事ですぐに食器やカトラリーは地元クリエイターのオリジナル作品。ここでしか体験できない特別なグランピングをぜひ。

タカネザワトレーラーベース  
**Takanezawa TrailersBASE**  
道の駅たかねざわ 元気あつむら

高根沢町上柏崎588-1  
☎028-676-1126  
◎2名1棟利用時1名¥18,000～(2食付き、入湯税別)  
<https://www.genkiupmura.com>



リラクゼーション、レスト、レクリエーション、リトリートコンセプトに、リゾートスタイルの体験型グランピングを提案。快適な設備も充実。



リゾート感覚で滞在できるトレーラーハウスのキャンプは、雰囲気も抜群。現在1周年キャンペーンを実施中。詳細はホームページをチェック。





カップルから子ども連れまで、のんびりくつろげる大型ベルtentを完備。里山の大自然を感じながら、ぜいたくなアウトドアライフを満喫できる。

日頃の喧騒から離れ、静かな里山の森のなかで充実のアウトドア体験ができる。小さな子ども連れの家族が多く訪れる大型グラmping場。「誰もがくつろげる最高の森時間の提供」をコンセプトに、7月にオープンした新グラmpingエリアでは、広大な敷地にわずか13棟のロータスtentを配置するという、ぜいたくなプライベート空間を実現。玉ねぎのようなユニークな大型tentに併設された屋根付きのダイニングスペースで、ホテルシェフ監修の厳選食材を使ったバーベキューを存分に楽しめます。昼は隣接する施設内でさまざまなアクティビティを、夜は一面に広がる満天の星を、夏の思い出づくりにぴったりの施設です。



**ツインリンクもてぎ  
森と星空のキャンプヴィレッジ**

長野県 茅野市 北山 120-1  
☎0285-64-0489  
①「ベルtent BBQ付きらくプラン (大人2名、小学生2名)」¥52,600~ / 4名(2食付き)  
<https://www.twinkring.jp/f-glamping>

**最高の夏の思い出づくりに  
充実のアクティビティと  
森林の中で過ごす家族時間**



**水面の揺らぎが心を癒す水辺グラmping**

昭和初期の木造校舎を利用した、さまざまなものづくり体験ができる複合施設「昭和ふるさと村」にあるグラmping施設。学校のプール跡の上に設置された風変わりな水上コテージや水辺に面したtentサイトは、夜になると水面に光が映り込み、幻想的な雰囲気になります。定員4名タイプのほか、8名まで利用できるラジタイプもあり、田舎ならではの懐かしさの中でゆったりと過ごすことができます。2食付きのオープンションプランでは、BBQはもちろん、「ごちぎ和牛のサーロインステーキセット(6820円)」なども楽しめます。

**昭和ふるさと村  
グラmping&水上ハウス**

茂木町木幡252  
☎0285-64-3116  
①平日2名1棟利用時1名 ¥5,500~ (食事別)  
<http://showafurusato.com/>



ベッドや調理器具、冷蔵庫などが完備された各tentには専用の焚火台も設置され、アウトドア気分を満喫できます。



# Circle's Forum

日頃、お世話になっている栃木トヨタのお客様から…。

このコーナーは、栃木トヨタのお客様からの情報をお届けするものです。ショップや会社の案内、サークルのメンバー募集など様々な情報を掲載していきます。お客様同士のコミュニケーションにもお役立てください。

## Company 会社



足利市山川町75-2 ☎0284-41-1085 AM8:30 ~ PM6:00 土・日曜定休 ©3台 p-plus.shop-pro.jp/

## トープラス株式会社

自動車部品や住設関連のA機器部品などのプラスチック製品を製造するトープラス株式会社。二生もののプラスチック「P」を指し設立した自社ブランド「P」では、スパッタリング技術を使い、プラスチックにシルバークロムをコーティング、軽くて割れないカードミラーを作成。そこに写真やイラストなどを印刷した様々なオリジナルグッズを制作しています。オーダーは1枚から可能で、名刺サイズ1枚800円とリーズナブル。結婚式の席札として、また卒業記念にクラス写真を印刷して、などアイデア次第で様々な利用で、口コミで人気広がっています。財布に入れて持ち歩く便利なカードミラー、現在、足利市内の観光施設でもお土産品としても販売中です。

## Travel 旅

※「日光市観光貸し切りタクシー利用券」は、日光交通のほか、三英自動車、中央交通など日光市内9社のタクシー会社で利用可能です。詳しくは日光市観光協会(0288・22・1525) <http://www.nikko-kankou.org/event/1300/> でご確認ください。

※貸し切り観光案内・予約の詳細は日光交通(0288・54・1167) [www.nikko-kotsu.co.jp/](http://www.nikko-kotsu.co.jp/) まで。

日光交通では、日光市観光協会が発行する「日光市観光貸し切りタクシー利用券」を利用した、3〜5時間の貸し切り料金で半額以下になるお得な観光貸し切りタクシープランを発売しています。当初利用期間が、8月末までだった「日光市観光貸し切りタクシー利用券」ですが、好評を受け11月末まで延長されることとなっています。

通常の観光タクシーの貸し切り利用料金は1時間6,760円。それが「日光市観光貸し切りタクシー利用券」で3,000円になります。3時間の利用だと、なんと1万円以上お得に。利用方法は、事前にタクシー会社に予約をしてから、日光駅構内などにある観光協会で購入。タクシー料金を支払った時に渡します。日光交通では、クラウンロイヤルサルーンハイブリッドのほか、アルファードやハイエースグランドキャビンなどの大型タクシーも利用可能(追加料金あり)。数人で利用すれば一人当たりの利用料金はバスと変わらない金額になります。日光市内観光が伴えば、県内主要駅からの送迎利用もOK。ぜひこの機会にお得な「日光市観光貸し切りタクシー利用券」を、快適な日光観光に利用してみてください。



日光市相生町8-1 ☎0288-54-1154 AM7:00 ~ PM11:00 [www.nikko-kotsu.co.jp/](http://www.nikko-kotsu.co.jp/)

## 日光交通株式会社

プレミアム付タクシーチケット

**日光市観光貸し切りタクシー利用券**

観光タクシー貸し切り 1時間分(6,760円分)が **3,000円** でご利用できます!

有効期限 令和3(2021)年 **8月31日まで**

※枚数に限りがございますので、なくなり次第終了となります。

日光市観光貸し切りタクシー利用券 **3,000円** (6,760円分)

利用条件・利用方法・参加事業者・販売所等は裏面をご覧ください。



「井頭公園」から徒歩5分の場所に位置。アクティブに遊んだ後は、自慢の温泉でゆっくりと疲れを癒して。可愛いドームテントは女子会にも人気。

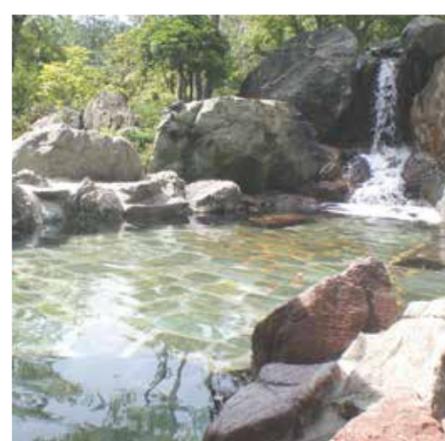


日本一のイチゴの町・真岡市。「井頭温泉チャットパレス」内にオープンした、複合型グランピング施設「いちごチャットパレス」。自然豊かな「井頭公園」を前に、グランピングから温泉まで楽しめるリゾートスタイルのアウトドア体験を提案する同施設は、「北欧×真岡のイチゴ」がテーマ。SNS映える、可愛らしいイチゴカラーがアクセントとなったドームテントは、早くも素敵女子注目のスポットとなっています。おなじみの万人アールやアスレチックで遊んだ後は、日帰り温泉館でゆっくり疲れを癒し、テントに併設されたウッドデッキでバーベキューやたき火を楽しむ。そんな笑顔あふれる夏の一日を、楽しんでみませんか。

**井頭温泉チャットパレス**

真岡市下籾谷41 ☎0285-80-3311  
◎4名1棟利用時1名¥12,320~(2食付き、入湯税別)  
<https://www.chat-palace.jp>

“北欧×真岡のイチゴ”  
大人可愛いドームテントで夏を遊び、夏を楽しむ!



## Circle's Forum 掲載申し込みについて

◎このコーナーに掲載ご希望のお客様は、担当の栃木トヨタスタッフにお申し付けください。  
※掲載はご希望に添えない場合がございます。また、イベント開催のお知らせ等、時期が限定される内容は掲載できない場合がございます。  
◎掲載決定後、担当スタッフからご連絡いたします。◎詳細は担当スタッフまでお気軽にお問い合わせください。

栃木の歴史的建造物を訪ねて

# 栃木市郷土参考館

栃木市



## 建物の豪壮な造りに感嘆し 栃木の歴史と文化を再発見する

「蔵の街」として県内外に知られる栃木市。かつて例幣使街道の宿場として、また巴波川の舟運で栄え、今も旧家の蔵などが多く残っています。「山車会館」や「蔵の街観光館」などが立ち並び蔵の街大通りから、石畳の小路に入ると、静かで落ち着いた風情が漂います。やがて左手に見えてくる趣ある門と蔵が「栃木市郷土参考館」。旧坂倉家の建物です。開館の経緯は、昭和53年（1978年）に栃木下野民芸館として民営で開館したことが始まりです。その当時、全国的に観光キャンペーンが展開され、その一環として、栃木市では坂倉家、横山家（横山郷土館）、岡田家（岡田記念館）、安達家（あだち好古館）、塚田家（塚田歴史伝説館）が民営資料館としてオープンしました。坂倉家は、昭和の中頃までは居住されていたようですが、県外に移住したため、空き家になっていた歴史的価値の



格子のくくり戸にも風情が漂います



重厚な扉の土蔵入口



蔵の内部には、栃木市の歴史・民俗資料や、地場産業の瓦や下駄などが展示されています



蔵2階の天井部分、松の一本通しの中引き梁が見事です

高い建物を活用することになりました。昭和58年（1983年）には、栃木市郷土参考館としてリニューアルオープンしました。江戸時代に建てられた建築とともに、栃木地区の歴史資料や民俗資料などを展示し、広く一般公開しています。

建物は、旧栃木町で「井筒屋」の屋号で公設質屋を営んでいた坂倉家の母屋と土蔵からなり、土蔵で発見された墨書から、弘化3年（1846年）以前のものと考えられます。坂倉家の先祖は、三重県四日市市（旧馳出村）の出身で、諸国修行の旅をしていた僧であったといわれ、質屋のかたわら真言宗の布教活動をしていたともいわれています。旧栃木町を代表する豪商のひとつであり、同じく豪商であった善野家とともに、町が経済的に窮地に陥った際には、米や銭を放出して救済活動をしたと伝えられています。門を入ると、古い井戸の先にある格子のくくり戸の入り口が目につきます。玄関のあがり框（かまち）も現在は目にするものの少な

い設えで、幅5寸（約15cm）、高さ1尺3寸（約40cm）。干本格子の取り外し自在の障子なども特徴的です。母屋と続く土蔵は、もとは文庫蔵として使われていたもので、間口3間（約540cm）、奥行7間（約1260cm）で、重厚な扉が圧巻です。入口のねずみ返しや、床には空気孔も設けられています。

蔵の中には、栃木市の各種歴史資料をはじめ、栃木地区の産業のひとつである瓦や下駄、農機具などの民俗資料が展示されています。いずれも興味深い内容で、当時の人々の暮らしの様子も垣間見えます。また、急な階段を上がり2階に行くと、天井に走る松材の一本通しの中引き梁に目を奪われます。訪れば、つかの間時を遡り、幕末から明治にかけての往時の空気を感じ、栃木の歴史や文化を再発見できるでしょう。また、蔵の街大通りと巴波川に沿った遊歩道を散策するのもおすすめです。さらに、街の北エリアは、重要伝統的建造物群保存地区として、旧例幣使街道の面影を残しています。



石畳の小路に佇む栃木市郷土参考館の外観



門を入ると母屋の奥に見える重厚な土蔵



**栃木市郷土参考館**  
栃木市倭町4-18  
☎0282-24-2145  
<https://www.city.tochigi.lg.jp/site/culture/>  
AM9:00 ~ PM5:00  
月曜・祝日の翌日（土日が祝日の場合は開館）、  
年末年始休館  
入館無料  
◎蔵の街第1駐車場（有料）

※感染症対策のため開館日や時間に変更の可能性があります。事前にお問い合わせください。

# 栃木の民話を訪ねて 第三十九回

# 母どめ石

足利市

## ■行基菩薩さま

奈良に大仏さまが作られた頃の昔の話です。  
その頃行基さまという大層徳の高いお坊さんがおられました。行基さまは、奈良で修行されてから、日本国中を回って、困っている人々を助けてあげたいと思い立られました。奈良の都から、はるばる関東においでになられ、広く開ける関東平野の北に連なる山々を目指して、最初にたどり着いたのが足利のお山だったということです。  
渡良瀬川にたどり着いて、北に連なる足利の山々を眺められた行基さまの目を引いたのが、高くそびえる行道山だったに違いありません。

行基さまは、小さな足利の村を通り越して人里のないこの月谷の山奥に來られました。目指す行道のお山に行く道はなく、草木が生い茂っておりません。たぶん、月谷川の流れて沿って、どんだん山の奥に進まれたことでしょう。やっとのことたどり着いたところが、切り立った崖に阻まれて進むことができません。それでも、目指す頂上になんとか登ろうと、東の険しい斜面をはいのぼり、ついに頂上を極められました。

行道山は、行基さまが道を開いてたどり着いた山、仏教の修行の地にふさわしいところだということから、行基さまが名付けられたそうです。

ここにお堂を建てられた行基さまは、また、各地を回られましたが、足利のお山がよほど気に入ったのでしよう。その後、二度もおいでになられたそうです。織姫山の東側の中腹に行基平を開き、次に、大岩の山腹に毘沙門堂を建てられたということです。

日本中を回って人々を助け、多くの寺を建てられたりした行基さまは、奈良でお亡くなりになったそうです。後に、遺言によって全国七か所に分骨されたそうですが、その一つの土地が行道山であったといわれています。

行道山は、行基菩薩さまの聖地となったのです。遺骨は修行の僧たちによって埋められ後にこの上に覆釈迦、その周りに多くの石仏がまつられ、今もそれらの石仏は残っております。こつこつしたことからも、行道山は、お坊さんの修行の道場として栄えたのでしよう。

## ■浄因寺の開山さま

足利將軍さまの頃の話が浄因寺の開山さまのお話になるのだから、行基さまが行道山を開かれてから、それは長い年月が経った後のことです。行基菩薩さまの聖地として栄えた行道山でしたが、この頃になると、さびれていたのです。

開山さまは、その頃、名草の臥龍院というお寺の住職をなさっておりました。法徳禪師といわれるお方で、大層学問をなさったお方でした。

ある日、お勤めを済ませて庭に出てみましたところ、高いお山の上に紫色の美しい煙のような雲が立ち昇っているのを、驚になりました。あの高いお山は、きっと行道山に

## ■母どめ石

さて、話は実門さまのところになりました。開山さまがお亡くなりになられてからも、浄因寺は代々立派な住職さまがお継ぎになり、関東の高野山といわれるほどの格式の高いお寺になっておりました。全国から多くの修行僧が集まる道場として有名でした。

開山さまと一緒に來られた三人の使徒は、その後、月谷の里を開墾して農業に励みました。その子孫のうちのある家に、けさかけっ子が生まれたのです。けさかけっ子というのは、生まれるとき、お母さんのおなかと続いているへその緒が、赤ちゃんの首のところが巻いて、ちようど、お坊さんが袈裟をかけたのに似ているということで「こう呼んでいるのです。」

その家では、この子は、仏さまの授かりだ、大きくなったら御仏に仕える方だからと、その子を大事に育てました。七歳になったら行道山のお寺に差し上げたいと住職さまにお話いたしました。

「ありがたいことじゃ。御仏の授かりじゃ。」  
その頃、行道山のお寺は、女人禁制のお寺でした。このお寺には女の人は入ってはならぬ、という厳しい掟で、住職さまが奥さんを持つこともできませんでした。

さて、そのけさかけっ子は、すくすく育って大層賢い子になり、七歳を迎えました。お寺からお迎えのお坊さんたちが、この家に参りました。この時、その子は、今まで育てられた両親にお礼を言ってお山に登られたということです。今の満年齢でいうとわずかに五歳か六歳の子ですが、誰にも教えられずに、両親に立派な別れの挨拶をするなど、考えられないことです。このけさかけっ子が、後に実門さまになられたお方です。

実門さまは、行道山の浄因寺で、多くの修行僧の中に混じって、寺のお掃除、お勤め、そして学問に励まれたといえます。三、四歳の頃から絵を描くのが好きで、庭の土に棒切れなどで上手に描いていたと言いますからお坊さんになられてからも厳しい修行の合間に手習いをされたのでしよう。

実門さまは、その後、立派な住職さまにおなりになったそうです。そして、京都の妙心寺の管長として招かれて十六年間、そのお勤めを果たし、再び行道山の住職として戻られたのです。そのとき、時の帝から、長い間の功勞をお褒めいただき、お坊さんとしての高い位を授けられ、その上、お寺に菊のご紋を掲げてよい、との仰せを受けられたそうです。その後、明治の末の住職さまが、皇室と同じご紋では恐れ多いということで、菊花の周りに葉を添えられたということですが、それまで、実門さまがいただいた菊のご紋を、お寺の紋にしていたことになりませぬ。

いよいよ実門さまが京都から寺にお帰りになるといふことで、お寺はもろろんのこと月谷の里の人たちも首を長くして待っておられました。おかごに乗って実門さまが月谷の里を通られるとき、村の人たちは、長い間のお勤めご苦労様でしたと、心から深くお辞儀を出迎えられました。

このとき、村の人たちと混じって、実門さまの生みの親である年老いたお母さんが我が子の晴れ姿を一目見たいと出迎えておりました。しかし、今と違って、位が高くなる行列のお付きの人も多く、おかごの中は見られませんでした。実門さまのお母さんは、七歳のとき我が子を寺に差し上げてから、一日もかかすことなく、子どもが無事を御仏にお願いをしていたのです。それだけに、なぜかかかったことなのでしょう。

違いないと、思いつかれたのです。その昔、行基菩薩さまが開かれた聖なるお山だということをお思い出しますと、じっとしてはおられなくなりませぬ。

早速、信仰の厚い三人の村人を呼んでこのことを話し、行道山を目指したのです。  
法徳禪師さまたちが、北郷を通って初めて踏み入る月谷の山里には、人家もなく、行道山に続く道らしい道もありませんでした。そこで、月谷川に沿って、「二六根精浄」と唱えながら草木を分けて登られました。だんだん山が深くなると、昼でも薄暗いほどの敵かな所です。お経を唱える声が、すぐにこだましてきて、御仏に会える心持ちになつてきたのでしよう。

しかし、屏風のようにそば立っている断崖の真下に来て、禪師さまたちの足は、はたと止まってしまいました。ここでくじけてはならないと、励まし合って急な斜面をよじ登りました。そして、断崖の上が見えるところに来て、驚きの声を上げたのです。

「御仏がおられる。」  
「ありがたいことだ。」

「御仏の魂が、あの紫色の美しい雲となって、私たちを招かれたのじゃ。」  
断崖の上のわずかな平地に置かれた大きな岩から、紫の煙のような雲が、静かに敵かたちのぼっているように見えたからでした。

険しい山つたいに、そこまでたどり着くことができました。禪師さまと三人の使徒はここで一層声高らかにお経をあげ、御仏の供養をいたしました。そして、この下にお堂を建てようとしたのでした。

こうして話が、足利將軍の氏寺である足利のぼんなん寺に届き、直ちに三代將軍義満さまのところに伝わりました。そして、法徳禪師さまが、信仰の厚い人たちに呼びかけておられるときに、將軍義満さまからの、七堂伽藍を建てよとの命令が届いたので。こうして建てられたのが行道山浄因寺で、開山には法徳禪師さまがなられました。行基さまが開かれ、灯された法燈は、臨濟宗の禪寺として、法徳禪師と將軍義満の力で見事に再建されたのです。

やがて、開山さまは、ご自分の肉体の尽きる時を悟られて、険しい山中に小さなお堂を建てられました。そして、そこにおこもりして、静かに読経されておりました。ある日、弟子たちを集められて、

「私は、この堂で御仏に祈りを続けたい。この鐘の音が消えた時が、私の命尽きた時である。それまでは、ここに来て開けてはならぬ。」  
と、敵かに仰って堂にお入りになり、読経を始められました。

高僧の一人が、お堂から聞こえてくる鐘の音が絶えたのを知り、弟子たちとこのお堂に來てみました。そこには、開山さまが生きておられる時のお姿で、静かに眠っておられるように大往生をとおられたということです。そのお堂を「あかずの堂」と呼ぶようになりませぬ。

ある日、実門さまのお母さんは、どうしても我が子に会いたくなりました。死ぬ前に一度だけ会いたいという強い願いでした。

年老いたお母さんの腰は、だいが曲がってはおりますが、わらじを履きますとしゃんとしました。我が子に食べさせたい一心で作った御馳走の風呂敷包を、しっかりと背負いました。右手に杖を持つてはおりますが、軽く地面につくほどの元気です。行道山を目指して月谷川に沿った道登って行きます。左手に数珠を提げ、お経を口ずさんで、一足、一足、ゆっくり進みます。昼でも太陽が高い木々にさえぎられている、薄暗い山道にさしかかりました。

「ゴロン、ゴロン……」という鈍い響きが、静かな谷にこだまして、不気味に聞こえてきます。少し耳の遠くなったお母さんには、その音は聞こえないようです。疲れた腰をあげてひと息しようとした時、

「あつ。」  
お母さんは杖を放り出して、拜むような格好に座りました。すさまじい響きとなった大岩が、お母さんめがけて、激しい勢いで落ちてきたのです。あつという間のことで、逃げることもどうすることもできません。もはやこれまでと思った時、その大岩はお母さんをよけるようにして、はたと止まりました。

お母さんは、そんな時でさえ、お経を唱えることを忘れなかったのです。  
「ありがたいことだ。これは、御仏さまのおかげです。私はこの大岩につぶされずに助かったのです。……ここは昔から女人禁制のお山。そこに私が踏み入るうとしたのが間違いでした。御仏さまお許しください。」  
と、ひざまずきました。大事に背負ってきた御馳走を、この大きな石にお供えして、懇ろにお経をあげて、お母さんは家に戻りました。

このことがあってから数日後、実門さまは一人下山されて、何十年か振りで生家の戸口に立たれました。お母さんは、夢ではないかと何度も目をこすって、我が子の立派な姿を見たのです。

実門さまが、多くの修行僧と読経なされておられるとき、

「お前の母が危ない。」  
という、敵かな声をはつきりと聞いたということです。実門さまは、厳しい修行で家のことなどまったく忘れ、仏に仕えること、学問に励むことのほかは考えたこともなかった数十年でした。この御仏の声こそ、偉大な母の念力であったのです。

実門さまは、信徒の家に供養に出られるときには、何人かの僧がお供をするのが普通ですが、この時は一人下山したと云うことなのです。

近所の村人もやって来て、この親子の再会を泣いて喜びました。実門さまの優しい親思いの心に感動したのです。実門さまは、七歳の時に寺に入ってからのもよま話を、年老いたお母さんに聞かせ、お母さんを喜ばせたいと違ひありません。

お母さんは、その後問もなく、枯れ木のように静かに亡くなりました。実門さまが懇ろに供養する読経を、さぞ満足してごかくで聞いておられたのでしよう。

実門さまは、亡き両親のためにお墓を作っておきました。そのお墓は、行道山の入り口にある天徳堂の裏手の山ふもとです。行道山に行き帰る道を見下すことのできるよい場所です。両親の信仰の厚い心が、実門さまに伝わったからだと思います。

お母さんを押しつぶそうとしたあの大きな岩は、いつしか「母どめ石」と呼ばれるようになったといふことなのです。

参考文献「しもつけの伝説 第2集」

# 安心・安全のために

## 1 店内にアルコール消毒液を設置

店舗の入口や化粧室等にアルコール消毒液などの除菌グッズを設置しております。ご自由にご使用ください。



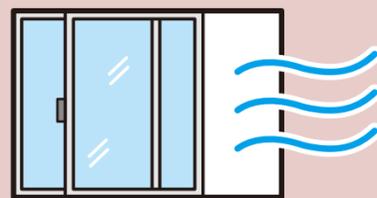
## 2 定期的な店舗内の除菌清掃

店舗入口のドアスイッチ等、店舗内のイス・テーブルなどをスタッフが定期的に除菌清掃しております。



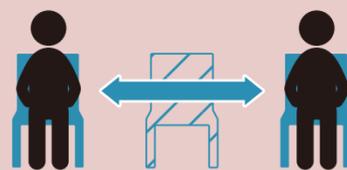
## 3 定期的な店内換気の実施

定期的に店舗の入口や窓を開放し、店舗内の換気を実施しておりますのでご理解、ご協力をお願いいたします。



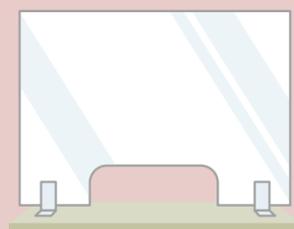
## 4 テーブルレイアウト変更によるソーシャルディスタンスの確保

店舗内の商談スペースやお待ち合いスペースのレイアウトをソーシャルディスタンスが確保できるように変更しております。



## 5 飛沫感染防止アクリル板を使用

受付や商談の際に、飛沫感染防止のためのアクリル板を使用しております。



## 6 クレジット決済端末、筆記用具の除菌清掃

お客様がご使用になられるクレジット決済端末や筆記用具などを随時、除菌清掃しております。



栃木トヨタでは、以下の対応を実施しております。

## 7 展示車、試乗車、代車の除菌清掃

展示車、試乗車、代車などのドアハンドル・ステアリング・シートなどをスタッフが定期的に除菌清掃しております。



## 8 お預かりしたお車への除菌等の対応

作業時に触れた箇所(ドアハンドル等)を除菌した上でお引渡ししております。また、使い捨てのシートカバー・ハンドルカバーを使用しております。(在庫不足により対応できない場合除菌)



## 9 お客様へのお飲み物のご提供をパック飲料又はペットボトルに変更

従来、お客様に提供させていただいたお飲み物をパック飲料やペットボトルに変更させていただいております。



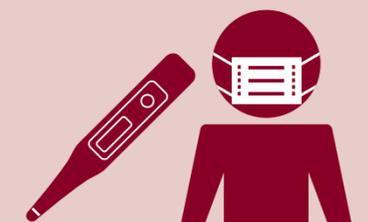
## 10 キッズコーナーを一時閉鎖

店舗内のキッズコーナーを一時的に利用停止にさせていただいております。ご理解、ご協力をお願いいたします。



## 11 従業員の毎日の健康チェック、マスク着用義務付け

従業員に毎朝の検温実施を義務付け、発熱時には自宅待機を指示しております。またマスクの着用も義務付けております。



## 12 従業員の手洗い・うがい・除菌消毒を徹底

従業員に随時、手洗い・うがい・除菌消毒を徹底するように指示しております。



# 地域を盛り上げるために

## 大田原市デマンド交通車両お披露目



大田原市と山和タクシー(株)様が運営実施するデマンド交通(らくらくと一号)のお披露目式が、5月17日(月)、大田原市役所にて行われました。デマンド交通とは、利用者が自ら予約し、指定された時間・場所へ送迎を行う交通サービスです。

大田原市の津久井市長は、高齢者、運転免許を返納された方はもちろん、学生にも気軽に利用いただき、路線バスでは行き届かない地域まで交通の利便性がよくなるようにと運用を開始しました。

弊社でもその想いに共感し、何かできることはないかと考え、車両へ広告を提供することで側方支援をさせていただくこととなりました。

## 地域の魅力発信フェアに参加しました



5月29日(土)、鹿沼市花木センターにおいて開催された「第50回さつき祭り」にてMIRAI・プリウスPHVの展示を行いました。

MIRAIの展示では、環境に優しいクリーンエネルギーを活用したFCV(燃料電池自動車)の重要性についてお伝えしました。

また、トヨタウッドユーホーム(株)様にもご協力いただき、プリウスPHVを使用した非常時給電システム「フルマde給電」のデモンストレーションも行いました。鹿沼市はかつて豪雨による甚大な被害を経験していることもあり、外部給電機能が災害時のインフラとしても機能できることをお伝えいたしました。

## 自動運転バス実験のお手伝いをさせていただきました



6月6日(日)、茂木町で県が行う自動運転バスの実証実験がスタートしました！

マイクロボスにあらかじめ搭載した3D化した地図やGPS、センサーを駆使し、障害物や信号など検知して、茂木町の公道を乗客を乗せて走りました。この実証実験は、6月20日までの13日間の運行で、効果を検証することができました。

# 栃木トヨタでは以下の取組みを実施いたしました

## 『新型コロナウイルス関連事業寄付金』『とちぎ安心医療基金』寄付金贈呈式



県内の新型コロナウイルス関連対策に役立てていただくことと、『新型コロナウイルス関連事業寄付金』として栃木県に対し、弊社の売り上げの一部から100万円を寄付いたしました。この寄付は、昨年9月に引き続き2回目となります。

また弊社は、2014年より地域医療の充実と若手医師育成の支援を目的として『とちぎ安心医療基金』に毎年100万円の寄付も行っています。

3月23日に栃木県庁を訪問し、福田富一知事へ弊社・新井社長より、両寄付金の目録を贈呈いたしました。

## 下野奨学会『栃木トヨタ自動車基金』贈呈式

下野奨学会は、栃木県内の高校生に毎月、返済不要の奨学金を給付している公益財団法人です。当社は、栃木県の次世代を担う人材育成を目的として、同会の特別奨学金として『栃木トヨタ自動車基金』を設立し毎年100万円の寄付を行っており、奨学生の方へ入学一時金(5万円)が給付されています。4月2日(金)に宇都宮市内にて奨学金の贈呈式が行われ、弊社・新井社長より奨学生の方へ目録が贈呈されました。

## トヨタ足踏み式消毒スタンド『しょうどく大使』を栃木県に寄付しました

新型コロナウイルスの感染拡大が深刻になる中、トヨタの各工場では「仲間から感染者を出さない」という意識のもと、クルマをつくる技術を活かして誕生した「トヨタ足踏み式消毒スタンド『しょうどく大使』」。栃木県内の公共施設にお役立ていただくこと、栃木県オールトヨタ会として栃木県に100台の寄付を行いました。



## LCパトカーキーホルダー贈呈



春の交通安全県民総ぐるみ運動のオープニングセレモニーが4月5日(月)、宇都宮市オリオンスクエアで行われました。

プログラムの中で、昨年県内在住の中村様より寄贈されたレクサスLCパトカーのキーホルダーを小学生へ贈呈するセレモニーが行われました。栃木県内の小学3・4年生(約32000名)へ配布される予定となっております。

この企画は、交通安全啓蒙活動の一環で寄贈されたLCパトカーへの想いに寄り添うべく、サンリオ様とレクサスがこの企画を実施しました！

今回は小学生に反射材キーホルダーを贈呈しましたが、歩行者だけでなく、ドライバーのみなさまも、より一層の注意を払い、安全運転をこころがけていきましょう。

## 2021年 営業日のご案内

7月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

8月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

9月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

誠に勝手ながら●は、店舗クローズとさせていただきます。

★クローズ中、お急ぎの場合の連絡先(24時間・365日対応)

●JAF(日本自動車連盟) ●東京海上日動火災保険株式会社 ●三井住友海上火災保険株式会社 ●あいおいニッセイ同和損害保険株式会社  
0570-00-8139または#8139 ☎0120-119-110(事故受付) ☎0120-258-365(事故受付) ☎0120-024-024(事故受付)

緊急時の連絡先等は、「栃木トヨタ公式ホームページ」でもお知らせしています。

## 栃木トヨタ事故・故障受付センターを開設しました。

0120-656-860

店舗営業時間外や、長期休業中でもお客様の第一報を受け付け、保険会社、ロードサービスへの一元手配を行い、24時間・365日、お客様と繋がり、安心のカーライフを実現致します。

●自然を愛する人の集まり ●自然と遊ぶ人の集まり ●自然と自動車と遊ぶ人の集まり

Tochigi Toyota RV Owners Community

# 自遊会



栃木トヨタSUVオーナー様  
限定のコミュニティー

## 会員募集中

入会金・年会費 無料

「自遊会」に関するお問い合わせは、  
栃木トヨタのスタッフまでお気軽に。

LINE 自遊会 LINEで情報発信中!!



お友達登録をいただくと、新型車情報、各種イベント案内などの情報をいち早くご案内いたします。お友達登録はこちら↑

車がもっと楽しくなる!  
好きになる!

TOCHIGI TOYOTA  
**TR**  
FACTORY

宇都宮市細谷町702-5 ジェームス細谷店2階 ☎028-600-8686



栃木トヨタ  
チームドライバー  
鶴賀 義幸



クルマ・モータースポーツファンのための情報発信基地として、2019年にオープン。レース活動を通じて蓄積してきたノウハウを活かし、各種チューンナップパーツのご紹介や常駐プロドライバーによるドライビングアドバイスを行います。歓談スペースでは、クルマやレースに関する情報交換など、ご自由にお使いいただけます。

ドライビングシミュレーター 体験料金 1,000円(1回10分・税別)

※ご利用には制限がございます。お気軽にスタッフまでお問い合わせください。

TOYOTA GAZOO Racing 86/BRZRace  
2020年 年間チャンピオン獲得



2020年 レース結果  
スポーツランドSUGO 3位 表彰台 獲得!  
オートポリス 2位 表彰台 獲得!  
十勝スピードウェイ 2位 表彰台 獲得!  
岡山国際サーキット 1位 優勝!!  
ツインリンクもてぎ 3位 表彰台 獲得!

2020年 年間ポイントランキング1位獲得!!

# Move More. Live More.

もっと自由に移動すれば、もっと毎日が豊かになる。

## ■近距離モビリティWHILLの取扱いを開始



自動車でもバイクでも、自転車でもない新しい移動手段“WHILL(ウィル)”の取り扱いをスタートしました。

WHILLは電動車椅子の概念を超える近距離モビリティで、ご購入いただいたお客様から、WHILLウィルに乗り始めてから、「もっと外出するようになった」「親が元気になった」といった声を頂いています。事前にご連絡いただければ試乗もできますので、お気軽に担当スタッフまでお申し付けください。



WHILL

免許不要、歩道での走行可能  
ウィルモデルシート

## WHILL Model C2

メーカー希望小売価格 473,000円(送料調整費別)



5時間充電  
18km  
2.7kg

自宅のコンセントで簡単に充電



オムニホイール  
10個のローラーが  
集まったタイヤ

5cm

5センチの段差も超えるタイヤ



最小回転半径

76cm

感動的な小回り



変えられる10色のパネル



20ℓ大容量が入るかご



スマートキー  
※本体付属

ワイヤレスで施錠

※この製品はWHILL株式会社の製品であり、トヨタ自動車株式会社の製品ではありません。

WHILLについて詳しくは担当スタッフまでお問い合わせいただくかこちらをご覧ください⇒

